

航空機燃料タンク投棄に伴う水質調査結果

平成30年2月20日に発生しました、米軍三沢基地所属F-16戦闘機による小川原湖への燃料タンク投棄の事案が発生しました。

高瀬川河川事務所では、小川原湖の水質調査により監視をしております。結果は下記のとおりです。

【用語】

n-ヘキサン・・・水中に含まれる油分(鉱物性)の量抽出物質

ベンゼン・・・揮発性の液体。水に溶けにくく有毒。化学薬品の基礎物質となり、燃料などにも用いられる。

pH・・・水質の酸性やアルカリ性を示す指標。pHが急激変化した時は、酸、アルカリ等の有害物質の混入などの異常があったことが推定される。

COD・・・海水や河川の有機汚濁物質等による汚れの度合いを示す数値で、水中の有機物等汚染源となる物質を通常、過マンガン酸カリウム等の酸化剤で酸化するときに消費される酸素量をmg/Lで表したものの。

SS・・・水中に浮遊している微細な固形物の量をいう。この値が大きいほど水は汚れており、水中の酸素を消費、魚類のえらに付着してへい死させる。

DO・・・水中に溶け込んでいる酸素の量をいう。有機物などで汚濁されている。水では、水中の微生物が有機物を酸化分解し、酸素を消費するため、DOの値は低くなる。

水質調査位置図



水質調査結果(2月21日～2月26日採水分)

採水日	A地点						落下地点付近						A地点+落下地点付近 任意4～5地点
	n-ヘキサン 抽出物質	ベンゼン	PH	COD	DO	SS	n-ヘキサン 抽出物質	ベンゼン	PH	COD	DO	SS	簡易油分試験
2018/2/21	—	—	—	—	—	—	不検出	不検出	—	—	—	—	—
2018/2/22	不検出	不検出	7.7	3.2	13.8	1	不検出	不検出	7.8	3.2	14.0	1	反応無
2018/2/23	不検出	不検出	7.4	2.3	14.5	1	不検出	不検出	7.6	3.1	14.3	1	反応無
2018/2/24	不検出	不検出	7.6	3	14.0	1	不検出	不検出	7.8	3.3	13.9	1	反応無
2018/2/25	不検出	不検出	7.5	3.1	13.8	2	不検出	不検出	7.6	3.2	14.2	1	反応無
2018/2/26			7.7	3.3	13.9	1			7.8	3.3	14.1	2	反応無
2018/2/27													反応無

※n-ヘキサン抽出物質及びベンゼンについては、検査に概ね1～2日要する見込み。

※PH,COD,DO,SSは、検査に概ね1日要する見込み。